

琉球大学学術リポジトリ

新聞切り抜き：満洲日々新聞

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/37910

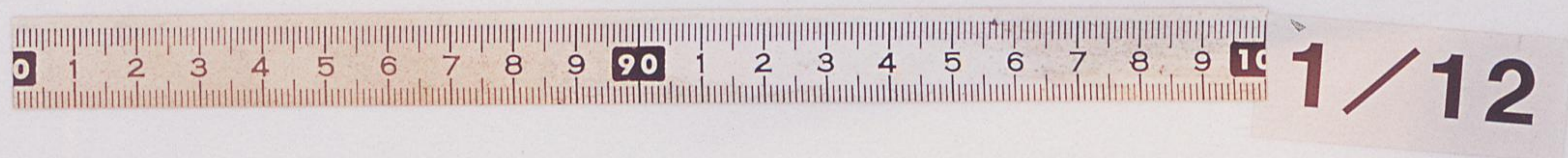
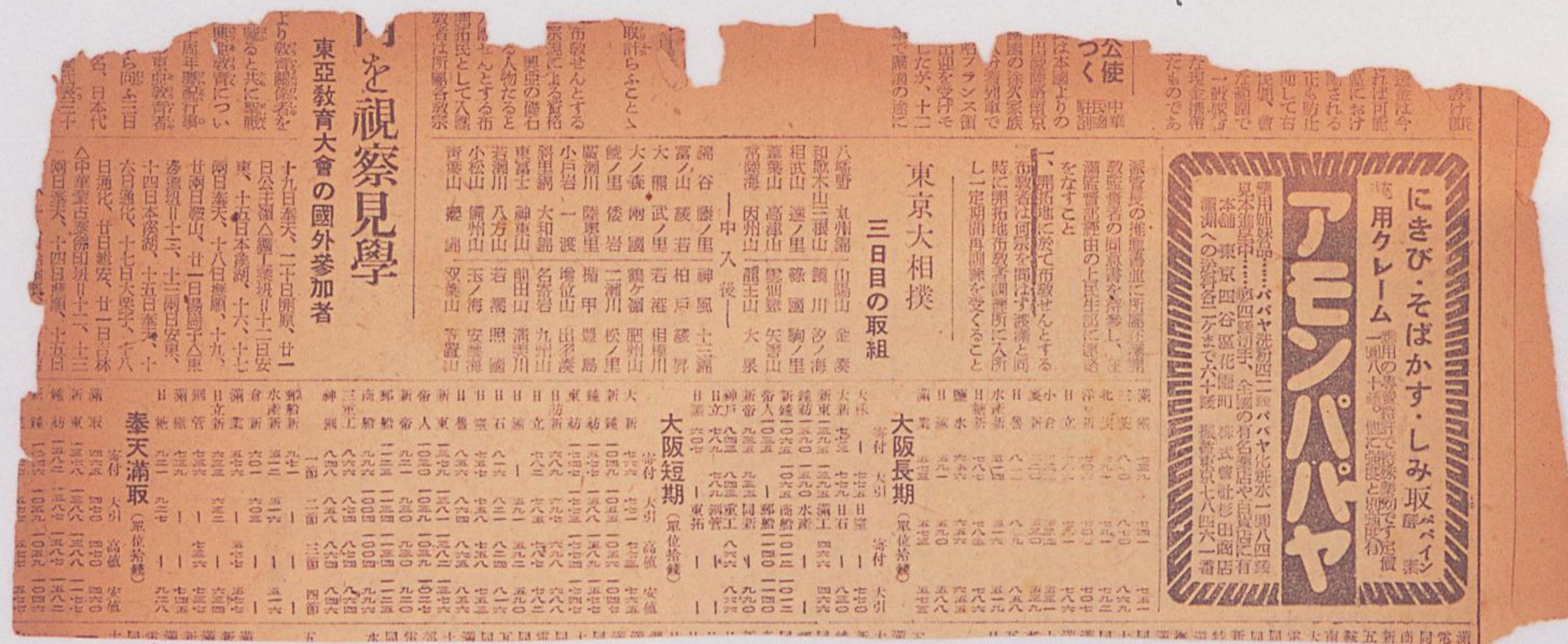
矢内原忠雄文庫

史料名	康德九年(昭和十七年)七月十二日「満洲日々新聞」切抜4枚
封筒番号	388
原文所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成17年11月17日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	

矢内原忠雄文庫

封筒番号： 388

史料名	康德九年(昭和十七年)七月十二日「満洲日々新聞」切抜4枚
資料形態	新聞
枚数	4
頁数	4
縦 (cm)	
横 (cm)	
厚さ (cm)	
書誌的事項	<p>満洲</p> <p>今泉分類記号 : P</p>



[illegible]

年度に連繫

[illegible]

五

満洲新聞

第132號
對日期待減少に對處
自給物資を活用
第二次の實施方策説明

社説

紙

ミニツト電報機

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

「自給物資を活用」は、第二次の實施方策説明である。これは、日清戦争後、日本が支那に對する政策を決定する上で、重要な役割を果たした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。この政策は、日本が支那の資源を活用し、自給物資を生産することを目的とした。

部門別の実績

部門	実績
農林部	米穀増産計画達成率95%
商工部	工業生産額前年比120%
陸軍省	戦車生産量前年比150%
海軍省	戦艦建造完了率90%
内務省	地方自治体数前年比105%
文部省	大学進学率前年比110%
逓信省	郵便配達回数前年比108%
建設省	道路延長距離前年比115%
厚生省	国民健康保険加入率98%
労働省	労働組合登録数前年比102%
司法省	裁判所判決件数前年比100%
財務省	国家予算執行率99%
外務省	国際会議参加回数前年比105%

[illegible]

市販一冊半に書きおこして
る雑誌

比島向け文化雑誌

国名・フイリッパイン

【東京十日新聞記者】「進んで行く、
かならぬわい。おいちはずさな
てばかりの目出でれうてんが
ルド、マサールルの兩人が一つ
地へはばたきよく渡りつてゐる」

[illegible]

可成から宗廟國廟まで入るに
 入れ、ここに生階、ハスを
 立て、通由、内から須の坊のや

のルベシカ上巻)を讀思に
 大體に大體のへつた大ふ
 じに就てを言ひ聞かむに如
 則つてのまゝ傳へしといふた
 くの則に身多聞り屋主事
 女傳に傳へたつて家まな
 らんりりつて傳へるをまじ
 へん

(日)七・三〇(新)
十國開業米(二)
一、二(第)
愛知一、澤田春男
江津二、若菜の花彦 澤川泰男
江風三、小生文行 尺八 角田
八入四、安座田鶴一人形町
勝五、落葉大 桂右女
山陽六、談 長岡成武吉 神田
三渡露 錦城 古今亭忠
九、ニエスミ(東) 郷
日本七、草津太郎 東京、飯奴
出八、はかせ往來 東京、飯奴

▲七 七 桂 八 九 銀
▲同 八 玉 全 七 七 飛
▲八 八 銀 打 五 五 桂
▲同 八 八 歩 八 成 歩
▲同 金 上 歩 八 成 成
▲同 金 上 金 七 四 飛
▲八 六 桂 八 八 飛

忍んで感觸二段の駒
相争馬四手 詰圖を六時間
に費した時局 金銀馬歩各

[illegible]

京新
場劇樂
草子母
子久花蘭・子見風・明珍
野作ンヤシエ・ユリ
庵久蘭・ワタ・カス

1

[illegible]

長靴の足がわ
に田舎の
紐で足は
かき止る

[illegible][illegible][illegible][illegible]

10

10

1. [illegible]
 2. [illegible]
 3. [illegible]
 4. [illegible]
 5. [illegible]
 6. [illegible]
 7. [illegible]
 8. [illegible]
 9. [illegible]
 10. [illegible]
 11. [illegible]
 12. [illegible]
 13. [illegible]
 14. [illegible]
 15. [illegible]
 16. [illegible]
 17. [illegible]
 18. [illegible]
 19. [illegible]
 20. [illegible]

第二次計畫達成は
大東亞聖業の礎石

[illegible]

圖同官同

[illegible][illegible][illegible]

第一次計畫の目標

[illegible]

修正計畫決定—

なり、諸國とは北支に

子實錄卷五

用勢元

三、**△** 查八、**△** 前二
 五、**△** 計二、**△** 三、**△** 價
 購品四、**△** 件四、**△** 元、**△** 但
 七、**△** 康、**△** 在、**△** 康、**△** 一、**△** 一、**△**
 〇、**△** 多、**△** 四、**△** 五、**△** 六、**△**
 資產部門 **△** 二、**△** 我、**△**

刊 5

社聞新日日洲清

オンス入

第二次産業五年計畫
發足へ萬全期す

實施方策協議會開く

[illegible]

飽くまで物資自給
第二次計畫の根幹

明說官長部武

[illegible]

幾多の難關突破

第一次計畫の成果舉る

告報長次海古

[illegible]

要衝溫溪街を奪取

甌江岸、皇軍怒濤の南下

「浙江戦線十號」國通社、甌江河畔附近の要衝青田を夜襲致した情説（〇部隊は十日未だ浙江東同地周邊の掃蕩を完了するや甌江河沿岸を壓し、怒紹の如く南下し、同日一時遂に前四時間地沿岸の要衝を占めたる密報ルト同様の本據をなす温州府西北二十三キロ、龍溪溪南を奪取、愈々快速進軍に拍子をかけて續く軍公路を南進、今や浙江省最後の要衝を指呼の間に見えてゐる。

寧波に浙東行政公署

[illegible]

埃及の反英熱激化

連日閣議で對策を協議

[illegible]

事終

[illegible]

氣狂ひ扱ひされた時もあるた

五ヶ年計畫
薩の功勞者
片倉大佐の追憶

滿洲省を開設するに計畫の必要が大東亞情勢にあつて無量の力ともなり、大東亞北方の共產黨の謀略の活動力となつて、緊要の爲に強大なる勢力を加へてゐることは更に疑ひまでもないが、この必要を諸國が認めあつて見てもつて來た人に、その義務の作成に滿洲に當時の隣省省長、安省長で、現在の副省長曹良臣がある、以下は國大佐の面談である。

東亞博會場

晴れの竣工愈よ近づく

[illegible]

協和會と新民會
提携を益々緊

劃期的連絡の具體化

[illegible]

藝文報國へ總進軍

十周年慶祝藝文週間の行事本極り

[illegible]

國境の防諜強化に
童心の誓堅し

拾得物届出の蔭に佳話

[illegible]

草原に美しの満月

ホロンバイル 最後の夜營

[illegible]

豊島、玉ノ海を打棄る 大相撲滿洲場所（新京）初日

腕の榮冠目指して

技能競爭五十二團體が參加

[illegible]

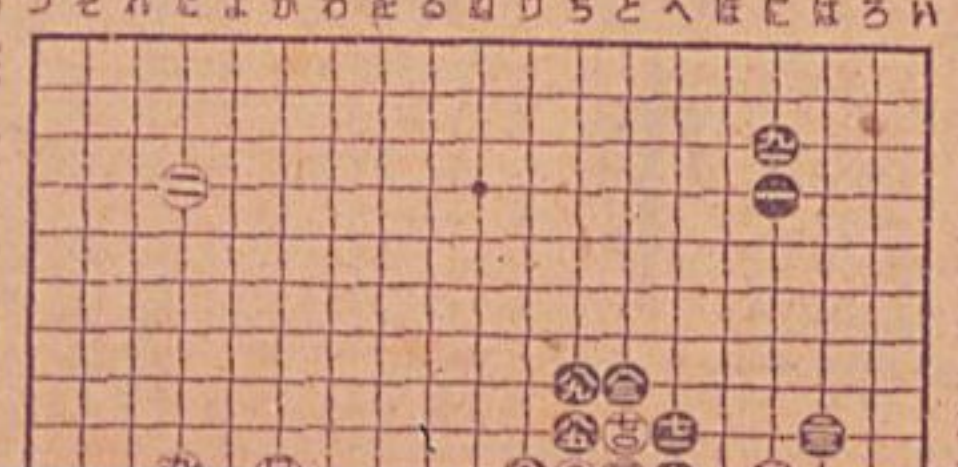
高値を戒に
續落す

南朝鮮軍における盟軍の猛進軍が傳へられてゐるが休日態へ勞務準備費の組合もあつてけさは總じて反落態度を示してゐる

[illegible]

木谷七段挑戰者

(二) 爭先相洗

[illegible][illegible]